

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 豊橋市の障害者、外国人に対する現状



活動実施日

20230828

目指すSDGsゴール

4 質の高い教育をみんなに

解決したい地域の課題「現状」

不登校者数を減らす。
コミュニケーションを取りやすくする。

目指す将来の姿「目標」

学校を学習の場というよりコミュニケーションの場という見方を強める。障害を持つ人や外国人と話しやすくする。

活動の内容

豊橋市の障害者や外国人に対する現状を調べた
外国人の現状
・SA、TBの方を積極的に取り入れたり、日本語指導をしている
・外国児童生徒相談コーナー、保護者との教育相談
障害者の現状
至福の森はまはなホール 10時～15時

活動した成果・気づき

豊橋市は思ったよりも支援が充実している気がした。しかし、他の市に比べて特別いい支援を行なっているわけでもないと思った。例えば、国語の教科書の英訳をしで作り、QRコードなどを学校に配布したら少しは教育の格差が小さくなったりするのではないかと思った。また、市のホームページを見て、字が多く図や絵、表などが少なく見づらく気がした。ピクトグラムなどを使うともっと分かりやすくなると思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

バソプレシン

5 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 学校周囲の危険な場所調べ



活動実施日

20230803

目指すSDGsゴール

3 すべての人に健康と福祉を

解決したい地域の課題「現状」

道が狭い、交通量が多い、カーブミラーが少ないなど交通事故の危険性が高い要素が多いので、交通事故対策を充実させる。

目指す将来の姿「目標」

自分たちも含め、多くの人が身近にある危険を理解し、現在よりも交通事故のない安全な生活を送ることができる社会を目指す。そのためにも自分たちの地域のことについてもっと知り、問題点やその問題を解決するための対策を考えていく。

活動の内容

豊橋東高校の周辺にある危ないところや交通事故が起きてしまいそうな場所を挙げ、その理由と対策を考えた。

活動した成果・気づき

活動を通して、どういう人にとって危ないのか、どんな時に危険だと感じるか、などを詳しく考えたことにより、交通に対する意識が高くなったと思う。また、高校生ならではの視点から、この時間は他校の人もこの道を通るから少し時間をずらそう、などの改善策も見つけることができた。しかし、私たちの使っている通学路は地域の方々も使うので、私たちの気づきや改善策をもっと広げて、地域ぐるみで安全な町にしていきたいと感じた。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 人も魚も心地よい海にしよう



活動実施日

20230812

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

海辺にゴミがたくさん落ちていて、キレイな海じゃないしこれだと海にゴミが流れるので、海の汚染にもつながる。

目指す将来の姿「目標」

この海がキレイで、魚にも人にも愛される海になってほしい。

活動の内容

8月12日の夏休み中に豊橋の伊古部湾に行きゴミ拾いをし、なおかつどんな種類のゴミが多いのか調べる。また写真を撮る。

活動した成果・気づき

プラスチック製のものが多いと感じました特にペットボトルが多かったです。また外国の製品も多かったです。これらを踏まえて解決策としては外国語の警告看板を分かりやすく置くことや、ゴミ捨て場をわかりやすいようにするといいと思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

4班！

5 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 環境を整え健やかに暮らせる町に！



活動実施日

20230828

目指すSDGsゴール

3 すべての人に健康と福祉を

解決したい地域の課題「現状」

交通事故が多くおきていて健やかに暮らせない、挨拶が少なくて支えあえていない、町がきれいじゃなく健康に悪いなどが考えられました。

目指す将来の姿「目標」

交通事故が減り健やかな町、互いに挨拶を積極的に行い活気ある町、環境を保全し健康に良い町を目指したいです。

活動の内容

豊橋市内の公園をまわり、ゴミを拾いました。

活動した成果・気づき

私たちが行った公園では、ペットボトルは捨てるボックスが設置してあったので1つも落ちていませんでした。しかし、ビンや陶器の破片などが多く落ちていました。自分たちが掃除して綺麗にはなりましたが一時的なものではないと思うので、呼びかけや看板などの設置が必要だと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

荒島探検隊

4 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 大池ランニングフェス



活動実施日

20230811

目指すSDGsゴール

1.1 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

最近SNSが普及してきて公園などで運動する人が減少傾向にある。そのために少しでも運動するきっかけを作りたい。また、地域間での交流が少ないのも現状である。地域の仲間と親睦も深めなければならない。

目指す将来の姿「目標」

前述したような運動不足そして、地域間の交流の減少から脱却したい。目標は全世代の人が公園などで一緒に体を動かすとともに、地域の人と仲良くなれるような環境づくりのきっかけを作ること。また今後、ランニングフェスのようなものを開催し、より積極的に取り組んでいけたらいいと思う。

活動の内容

向山大池公園で仲間たちと走り込みを行った。大池の外周ではゆったりとランニングをし、直線的な道ではダッシュに近い形で走った。友達と会話をしながら楽しく走った。

活動した成果・気づき

同級生の仲間とともに汗を流した。始めは走るのが好きではない人ももちろんいた。しかし、走っていくうちにみんなだんだんと楽しくなってきた。運動をし、体をほぐすことでストレスが緩和されたり、気持ちがリフレッシュされる。走ろうと話しているだけで走らないのと実際に走ってみるのでは大きな違いがあることに気づいた。今回よりももっと大人気で走ることができればさらにプラスの効果が見られるのではないかなと思う。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル いつか来る災害に今備えよう



活動実施日

20230820

目指すSDGsゴール

1 1 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

地震や台風が来た時、自分や家族の命を守ることができるのか不安を感じる市民が多いこと。特に、近年は気候変動があり、大きな自然災害が起きる可能性があるため、十分な食料を備える必要があること。

目指す将来の姿「目標」

豊橋市民全員が、今後起こりうる災害の被害予想をして、十分に対策をし、みんなが助かること。そして、みんながこの街で、住み続ける事ができること。

活動の内容

メンバーが各自、自分の家の防災備蓄を調べました。その後、他のメンバーと結果を共有し合いました。そして、自分の家には無いものや足りないものに気づき、必要なものを買出しに行きました。水に着目すると、現状の水が家族1人分で何リットルあるかを計算して、1人9L以上という理想の数字に近づけるように、買出しに行きました。

活動した成果・気づき

家庭が違えば防災備蓄の種類と数がやはり異なっており、自分の家には無いものや、数が少ないものに気づくことができました。

家族1人分の水の量を増やすことができました。

いつも家の人に任せっきりだった防災備蓄を、子供主体で調査することに大きな意味を感じ、これからも家の防災備蓄を意識したいと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ジンドー

5 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

シニアスポーツの現状と今後について



活動実施日

20230819

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

- ・挨拶が少ない
- ・生活習慣が整っていない
- ・お年寄りへの配慮が少ない

目指す将来の姿「目標」

- ・もっと「普通」に挨拶できる街
- ・生活習慣が整っていて健康
- ・お年寄りに対する充実した整備

活動の内容

豊橋公園と高師緑地でお年寄りの身体活動（主に朝のラジオ体操など）について調査する

活動した成果・気づき

- インタビューご協力者
- ・ラジオ体操参加者
- ・ほとんどが60歳以上のご年配の方で全体的に男性が少し多い
- ・天候や体調によって参加・不参加を決めている
- ・毎日参加している人や月1程度の参加者もいて15年程続けている方もいた
- ・体を動かしたりほぐしたりするために活動していた
- ・ラジオ体操のほかに「走ろう会」などの健康クラブも存在
- 自分たちの想像以上に健康のための活動をしている人がいた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

観光ZOO

4 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

豊橋市の代表的な観光地！



活動実施日

20230820

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

観光地の魅力が最大限にアピールされていないこと。

目指す将来の姿「目標」

観光客に豊橋市の魅力を全て知ってもらえるような街。

活動の内容

夏休み中ののんほいパークでの観光客をひきつけるスポットやイベントを調査し、改善案などを考える。

活動した成果・気づき

夏休み期間中には様々なイベントが開催されている。まずナイトZOOというイベントは、夜のライトアップされた動物園を見て周ることができる。他にはまちなか図書館コラボは、園外でも動物の写真を見て、動物園にいるような気分になれるようなものだった。これらから、園外でのイベントを実施すれば広報にもなり、園内のイベントも繁盛するようになるのではないかと考えた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

伊古部

3 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 流れ着くゴミ



活動実施日

20230812

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

海岸の砂浜に多くのゴミがあり、新たに干潟創出ができないことやゴミが溜まりそこに住む生き物に悪影響が出ている。

目指す将来の姿「目標」

海岸を綺麗にし、アサリなどの海からの産物も取れるようにする

活動の内容

ゴミを拾い、それがどこから流れてきたのかを調べる

活動した成果・気づき

調べた結果により中国からゴミが流れてきたとわかるから朝鮮海流から黒潮に乗ってゴミが豊橋の海岸まで流れ着いたと考えた

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 伊古部海岸でのゴミ拾い活動



活動実施日

20230828

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

リサイクル率が低い。
プラスチックゴミや燃えるゴミの量が多い。

目指す将来の姿「目標」

リサイクルしやすい環境の街であると同時に、燃やすゴミやプラスチックゴミを減らす。

活動の内容

伊古部海岸にてゴミを拾い、ゴミの収集量やゴミの種類についてのデータを取ることでどのようなゴミが多いかなどの分析をしてよりよいまちづくりに繋げる。

活動した成果・気づき

集めたゴミの量は25Lのゴミ袋15枚分で、流木の中に紛れ込むようにして多くのゴミがあり、ペットボトル、びん、かんのゴミが多かった。砂の中に線香花火の残骸や炭が埋められていたことからバーベキューなどをしてそのままゴミを持ち帰らず帰ったと推測できる。海岸に続く道には「不法投棄禁止」の看板があったが海岸には無いので、海岸を見回ったり警告の看板やゴミ箱を設置すべきと感じた。